

自治体	八代市
人口	125,547人 (R2.9末現在)
世帯数	56,677世帯

主なホール	八代市厚生会館	鏡文化センター	八代市公民館	桜十字ホールやっしろ
建築年度	昭和37年3月竣工 7月18日開館	平成11年3月竣工 4月15日開館	平成8年2月竣工 4月1日開館	平成12年3月竣工 6月1日開館
建設費・構造	*総事業費 2億1,140万円 *敷地面積 10,552.38㎡ *建築面積 2,122.12㎡ *延べ床面積 3,493.8㎡ *構造規模 鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階、地上3階、塔屋1階	*総事業費 13億7,600万円 *敷地面積 11,603㎡ *建築面積 3,187.47㎡ *延べ床面積 3,623.85㎡ *構造規模 鉄骨鉄筋コンクリート造 地上3階、塔屋1階 *図書館との複合施設	*総事業費 24億5,119万円 *敷地面積 4,409.25㎡ *建築面積 2,727.510㎡ *延べ床面積 4,450.76㎡ *構造規模 鉄筋コンクリート造 地下1階、地上3階、塔屋1階 *温泉施設と複合施設	*総事業費 28億9,500万円 *敷地面積 16,602.39㎡ *建築面積 3,809.769㎡ *延べ床面積 6,101.475㎡ *構造規模 鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階、地上4階
施設概要	■ホール：964席(立見いれて1,200名収容) ●楽屋4室 ■ホワイエ	■ホール：610席(うち車椅子スペース4席、親子室12席) ●楽屋(洋室3室) ■リハーサル室 ■研修室■視聴覚室 ■ホワイエ ■屋外ステージ  ■図書館	■ホール：535席(うち栈敷席38席、親子席10席、車椅子席2席) ●楽屋(洋室、和室、個室) ■リハーサル室 ■ホワイエ ■会議室A ■会議室B ■研修室 ■和室A ■和室B ■生涯学習室  ■温泉施設	■市民ホール：500席(うち車椅子専用スペース6台分) ●楽屋4室 ■多目的ホール ■練習室 ■スタジオ ■録音調整室 ■大会議室A・B ■中会議室 ■第1・第2小会議室 ■第3小会議室 ■和室 ■研修室 ■ホワイエ ■喫茶コーナー ■多目的広場
運営管理	直営(文化振興課)	直営(文化振興課)	直営(生涯学習課)	指定管理(H19年4月1日から) 4期目(1期目から公募)
施設稼働率(H28~H30年度平均)	H28年度38.0%、平成29年度35.0%、平成30年 37.9%	平成30年度が31%、令和元年度は45% (平成29年度までは20%程度の横ばい状態)	平成28年度は38.11%(千丁文化センター)であったが平成29年度(市公民館)以降11.6%(H28)、12.91%(H29)、16.1%(H30)	平成30年度 78.5%、令和元年度 86.6%
特徴ある取り組み	●ホワイエコンサート(平日の昼休み等に気軽に市民の皆様に地元の音楽家の演奏を無料で鑑賞してもらう企画) ●中学生音楽教室や高校演劇技術講習会、八代市高校演劇大会、演劇ワークショップ等学習型事業、舞台芸術体験型事業の実施。 ●ホワイエのみを貸し出し、展示会等に利用される。	●住民参加型の事業としてかがみふるさと音楽祭は開館以来20年実施している。	●公民館としての取り扱い。(営利は使用不可)	●カルチャー教室の運営 ●生きがづくり講座(オカリナ(初級)、マンドリン、絵画) ●健康づくり講座(親子フィットネス、キッズダンス、健康ヨガ) ●やさしいパソコン講座(楽しいキッズパソコン、パソコン活用、スマホ&タブレット入門) ●多目的ホールでの展示会や販売会等の開催。 ●大・小多くの会議室を提供している。
情報発信	<b>市のホームページでの発信</b> ●施設利用について(利用料金、参考料金、各種申請書ダウンロード、施設の空き状況) ●舞台平面図、吊物側面図、照明設備(照明設備概要、基本仕込み・回路図)、音響設備  <b>広報紙</b> ●毎年6月に年間の自主文化事業の情報を掲載している。	<b>市のホームページでの発信</b> ●施設利用について(利用料金、参考料金、施設の空き状況) ●舞台平面図、吊物側面図、照明設備(照明設備概要、基本仕込み・回路図)、音響設備  <b>広報紙</b> ●毎年6月に年間の自主文化事業の情報を掲載している。	<b>市のホームページでの発信</b> ●施設利用について(利用料金)	<b>独自のホームページでの発信</b> ●施設利用について(利用料金、参考料金、各種申請書ダウンロード、施設の空き状況) ●舞台平面図、吊物側面図、照明設備(照明設備概要、基本仕込み・回路図)、音響設備 ●イベント情報  無料媒体へ催事の掲載をお願いしている。(かじゅめる、八代プレス、NAINAI)
特記事項	令和元年6月より休館中		平成28年度までは千丁文化センターとして、千丁町の文化拠点の役割を果たし、自主文化事業も盛んにおこなわれてきたが、平成29年度より、八代市公民館として生涯学習課に移管され、中央公民館としての役割を担っている。(公民館としての使用で制約も多いため現在のホール稼働率については10%台の水準である)	